

れいわごねんど

令和5年度

がっこうじゅんかいこうえんじぎょう
学校巡回公演事業

げきだんかぜ こちゅうぶ じどう げきこうえん
劇団風の子中部 児童劇公演



原作/阿部 夏丸
脚色/いずみ 凛
演出/中島 研
制作/西川 典之

がっこうじゅんかいこうえんじぎょう
学校巡回公演事業

しょうがっこう ちゅうがっこうとう ぶんかげいじゆつだんたい じつえんげいじゆつ じゅんかいこうえん おこな
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、
こども しょうがっこう ちゅうがっこうとう ぶんかげいじゆつ かんしやう たいけん きかくほ ことども
子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの
ゆたか そうぞうりよく そうぞうりよく しこうりよく のうりよく やしな
豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、
しょうらい げいじゆつか かんきやくそう いくせい すぐ ぶんかげいじゆつ そうぞう し もくてき
将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。
ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。
また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



あらすじ

主人公エイジは、元気で人気者な小学四年生。
 お笑ひ好きのタカヒロや優等生のミサキ、虫が好きになちよと変わったココロ、ユニークな同級生たちと
 毎日を過ごしていた。

そんなある日、偶然が重なり、突然エイジは「らんぼうもの」のレッテルを貼られてしまう。
 どうしていいかわからないエイジは学校を逃げ出し、中学生のイサオと出会う。

「弱者いじめはダメだ。迷惑たれながす奴もだめだ。かっこいいギャングになるんだ」と語るイサオ。

エイジは決めた。

目指すは「かっこいいギャング！」

こうして孤独を決めこんだエイジ。けれど、やっぱり親友タカヒロのピンチは放っておけない。
 ココロの機転でそのピンチを乗り切ったエイジたちは次なる作戦、ココロの夢の実現に乗り出す。

「夢は見るもんじゃない。叶えるもんだ」…?!

さあ果たしてココロの夢は叶うのか、そして、それぞれの夢の行方は？

劇団風の子中部について

～日本の“おへそ”岐阜から世界へ～

劇団風の子中部は、岐阜市を拠点に活動する「児童青少年演劇専門劇団」です。各地の小学校、幼稚園・保育園などで公演し、日々多くの子どもたちと出会っています。

子どもたちが自由に創造力や想像力をふくらませながら、人間の生活に興味と関心を持つてくれるような作品、生きることを励まし、元気づけるような演劇をつくりだしたいと考えています。

“子どものいるところ どこへでも”を合言葉に、これからも地域で、“子どもたちと共に未来を創る劇団”として遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し、広げていこうと活動しています。



〒500-8241 岐阜県岐阜市領下21-16
 TEL 058-215-7780 FAX 058-215-7781
<https://www.kazenokotyubu.com>
 E-mail tokai@kazenoko.co.jp